



コロナウイルス騒ぎの中、国会で珍答弁

武漢から始まったコロナウイルスによる新型コロナウイルス。どうなることでしょうか？
このウイルスは電子顕微鏡で見ると球形で表面に突起があり王冠に似ているのでギリシャ語の王冠「コロナ」と名付けられたそう。人間の風邪(鼻、喉の炎症)の十〜十五%はコロナウイルスによるもの。それとは別に動物由来のコロナウイルスが人と人との間で感染するようになることがある。

今回の新型コロナウイルスはウモリ由来のコロナウイルスらしい。その為人に未だ免疫力がなく蔓延するらしい。
今回は横浜入港前に香港で下船した人の感染が分かったから、対策が取られた。もし、香港で下船した人の感染が見つかっていなかったら横浜発で一気に新

型肺炎が広がったのではないかと？
募ったが募集ではない

国民の目がコロナウイルスに向いている間に、アベ首相は珍答弁。共産党の宮本徹議員が「地元事務所が参加者を幅広く募集していることをいつから知っていたか」と質問。アベ首相は「幅広く募っている」という認識だ。募集しているという認識ではない「これは盗んだが泥棒していない」と云うようなもの。
前夜の夕食会は「参加者とホテルが契約」と云いながら、アベ事務所とホテルで会費設定の「合意がなければ参加者に五千円と伝えられない」と答弁。合意II契約していたと認めた。
あなたはどう思われますか？

真乙婆御嶽の大葉赤榕

沖縄県石垣市新川

二〇二〇年一月



大きく枝を広げた太い太い幹。その幹の至る所から気根が下がっている。下がった気根に別の気根が絡み、超複雑。やつとスケッチした。
大葉赤榕だ。鳥が赤榕の実を食べ、種が大きな木の上で発芽、成長すると気根で親樹を覆い枯らしてしまうこともある。その為、絞め殺しの木と云われる。
この木があるのは石垣中学近くの真乙婆御嶽。色々な所に本州の神社のように「御嶽」がある。
一五〇〇年代に沖縄本島の王府軍と地元軍との戦いで、王府に協力した長田大主の妹「真乙婆」が祈願。その功績で神職を与えられた。没後の墓を御嶽としたもの。
毎年初夏に近傍の四つの字により豊年祭りが行われる。

先週は休みでしたが、来週も休みます

